

旅人芭蕉が 見た岐阜

ぎふ清流文化プラザ・文化の旅シリーズ

俳聖 芭蕉の視点で捉えた岐阜の魅力とは？
俳人 大野鶴士先生の解説と宗次郎さんが奏でる
オカリナの音色とともに巡ります。
是非とも、ぎふ清流文化プラザがお届けする文化の旅でお楽しみください。



大野鶴士 (おおのこくし)

俳句と連句を両輪とする俳人・俳諧師。岐阜県笠松町出身。
昭和45年(1970年)芭蕉連句の手解きを受け、連句の創作・研究を
開始。昭和55年(1980年)獅子門に入門。俳句の創作も始める。平成
18年(2006年)芭蕉を祖師1世、支考を始祖2世とする流れを継承し、
道統41世に就任。現在、機関誌「獅子吼(ししく)」を主宰し、現代に根
ざした俳句・連句の創作・研究はもとより、古代俳諧の作法(岐阜市指
定重要無形民俗文化財)の伝承や、支考晩年の庵・獅子庵の保存活
動にも取り組む。活動の一端は、NHKラジオ深夜便、NHKBSプレミア
ム「英雄たちの選択」などでも紹介された。
平成16年度(2004年)岐阜県芸術文化顕彰。平成29年度(2017年)
文化庁より地域文化功労者として文部科学大臣表彰。

宗次郎 (そうじろう)

陶製の笛オカリナの第一人者。群馬県館林市出身。
1975年、生まれて初めて聴くオカリナの音色、響きに魅せられ、オカリ
ナ作りを始め、その中から選りすぐった10数個のオカリナを使用してい
る。1985年にレコードデビューし、1986年のNHK特集「大黄河」の音
楽で一躍脚光を浴び、人気アーティストとしての地位を得る。2008年8
月、オカリナの普及やファンとの交流の場として茨城県常陸大宮市の自
宅近くに「Sojiroオカリナの森」を建設。2019年4月に6年振りとなる
オリジナル・ニューアルバム『昔むかしの物語(はなし)を聴かせてよ』を
発売。常に自然との関わりの中で土とのふれ合いを大切にし、コンサート
、作曲、創作活動を続けている。



「元禄十一年美濃国絵図」 岐阜県図書館蔵

観覧申込受付について ①②いずれかの方法でお申込みください
いずれも7月26日(火) 10時から受付開始

①入場整理券の取得

配布場所／ぎふ清流文化プラザ
配布時間／9:00～21:00
(26日のみ10:00～21:00)
配布制限／お一人様2枚まで

②インターネット申込み

下記ホームページにアクセスし、お申込みください。
<https://coubic.com/seiryu-plaza/582778>
※お一人様につき2名まで申込み可能です



ライブ配信

公演の様様を
ぎふ清流文化プラザ
YouTubeチャンネルで
配信します。

ぎふ清流文化プラザ
YouTubeチャンネル



感染対策にご協力ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、
やむを得ず変更または、中止となる場合があります。



常時マスク着用



入場時には
検温



手指消毒
こまめな手洗い



間隔は
1m以上



スマホで録画
撮影禁止



声をきかずに
拍手で応援



退場は順番に



入り待ち
出待ち禁止

ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

公益財団法人 岐阜県教育文化財団
プラザ事業課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL.058-233-8164 FAX.058-233-5811
<https://www.seiryu-plaza.jp/> gecf@g-kyoubun.or.jp

■公共交通機関のご案内[岐阜バス]

JR岐阜駅10番のりば または名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば
【三田洞線】K50 長良八代公園(行き) 【K55 栗野西5丁目(行き)】
または【城田寺団地線】K49 城田寺団地(行き)にて約20分
「メモリアル正門前」バス停下車徒歩1分

■駐車場について

・ぎふ清流文化プラザ駐車場(133台)
駐車料金/3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円
(上限1,000円。但し夜間の留め置きはできません。)
・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。
※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

